

天溪 2013年「ミルフォードトラックとマウントクック 11日間」

第1部

「ミルフォードトラックとマウントクック 11日間」を1月20日～1月30日に行いました。ニュージーランドの1月は日本の7月に当たる夏の真っ盛り。とは言え、日差しが有れば温かく陰ればひんやり涼しい気候です。オーストラリアを襲った猛暑との関連は分かりませんが、年末から雨が多かったとか。しかし、私達が到着した頃は安定し、連日晴れ続きでご機嫌なトレッキングが楽しめました。(※トラックはトレイルの意味)



(Mt. クック 1/22 日)

○マウントクック周辺

Mt. クック周辺は晴の日の少ない等とガイドさんに言われながら、クライストチャーチから Mt. クックの麓に有るハーミテージホテルへ。ところが何とも素晴らしい快晴で、翌日のフッカーバレーも雲一つ無い天気。天候不順と聞いたので Mt. クックリリー（キンポウゲ科）を期待するも、時既に遅く花一輪のみ発見。



(Mt. セフトン 1/22 日)



(レッドターン 1/22 日)





○ミルフォードトラック前半

クイーンズタウンからバスでティアナウダウンズへ移動し、NZ で 2 番目に大きなティアナウ湖をクルーズ船で渡り、外来種子防の靴底消毒をしてからトレッキング開始。わずか 30 分程で最初のロッジ、グレードハウスへ到着。夕食後にハイキングの注意点や景勝ポイントのレクチャー、全員英語で自己紹介と言っても名前だけで OK、が有りました。2 日目はクリントン溪谷を野鳥の声を聞きながら、うっそうとしたブナの原生林を進みポンポローナロッジへ。この辺りの代表的なブナは南極ブナで赤ブナ、銀ブナ、山ブナの 3 種類、常緑樹だそうです。



(クリントン・バレー 1/25 日)



次回はミルフォードトラック後半、マッキノンパスからミルフォードサウンドをお伝えします。